第30回 木材活用コンクール









THE MOKKATSU

木に関わるすべてを、つなぐ場所。

森林と街　職人と社会　未来と過去

応募はコチラから

木材活用コンクール公式サイト

■主催／日本木材青壮年団体連合会　■特別協賛／株式会社アンドパッド、Modellazione Legno、株式会社データ・ファー・イースト
■協賛／JKホールディングス株式会社、一般社団法人JBN・全国工務店協会
■後援／農林水産省、国土交通省、公益財団法人日本住宅・木材技術センター、一般社団法人 全国木材組合連合会、公益社団法人 日本建築家協会、一般社団法人 日本建築学会、一般社団法人 日本インテリアプランナー協会、公益財団法人 日本デザイン振興会、公益社団法人 日本建築士会連合会、一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会、一般社団法人JBN・全国工務店協会

※上記写真は第29回木材活用コンクールの受賞作品です

第30回　木材活用コンクール　募集要項

応募部門

大規模建築部門	木造（混構造も可）または内外装木質化を実施した建築物（延床面積300㎡以上）
小規模建築部門	木造（混構造も可）または内外装木質化を実施した建築物（延床面積300㎡未満）
プロダクト部門	家具、玩具、建具、遊具など。木材の部分的利用も可
プロジェクト部門	木材活用に関する事業、活動、研究、教育、地域連携、流通、技術開発、情報発信等

審査委員会

審査委員長	深尾 精一	首都大学東京（現 東京都立大学）名誉教授　（五十音順）
審査委員	秋吉 浩気	VUILD株式会社 代表取締役CEO
	池田 靖史	東京大学 工学系研究科建築学専攻 特任教授
	大島 敦仁	国土交通省 住宅局 住宅生産課 木造住宅振興室長
	川原 聡	林野庁 林政部 木材産業課 木材製品技術室長
	霜野 隆	一般社団法人日本インテリアプランナー協会 顧問
	竹村 優里佳	Yurica Design & Architecture 主宰
	中島 史郎	宇都宮大学 地域デザイン科学部 建築都市デザイン学科 教授
	宮澤 俊輔	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター 理事長
	安成 信次	一般社団法人JBN・全国工務店協会 会長
	山代 悟	芝浦工業大学 建築学部 建築学科 教授
	若杉 浩一	武蔵野美術大学 造形構想学部教授

応募方法

❶事前準備

公式サイト（https://mokusei.net/mkc/）からダウンロードした「応募用紙」（Excel）に必要事項を記入したファイルと「作品データ」（PDF）を用意してください。

■「応募用紙」（Excelファイル）について

・所定の申込み専用用紙をダウンロードしていただき、必要事項を記入したものとします。

・応募用紙の記入については、記入例をご参照ください。

※使用木材について、できるだけ詳しく記載してください（材種、寸法、JAS製品、合法木材、地域認証材など）。

■「作品データ」（PDF ファイル）について

・自由フォーマットとしますが、作品名称、図面（建築物の場合は平面図、断面図を必ず載せてください）、写真、主旨説明文（600字以内）を、A2サイズ（420mm×594mm、横置き）1枚に構成したものとします。

・データ容量は10Mバイト以内とします。

※PDFファイルはパソコンでの予備審査、及びプロジェクターでの最終審査に使用します。

※PDFデータ作製にあたり、必ず、画面の拡大・縮小を行なっても文字データが読める形式で作製をお願いします。

※審査の公平を期すため、作品データ内、応募用紙の主旨説明文等に設計者・施工者が特定できる情報の記載はご遠慮ください。Ex）社名、屋号、ロゴ等

❷応募登録

上記木材活用コンクールのページから「応募登録ページへ」をクリックし、「応募登録」ページへ移動してください。「応募登録」ページにて必要事項を入力し、「応募用紙」（Excel）及び「作品データ」（PDF）をアップロード後、「確認」ボタンをクリックしてください。

正常に登録完了すると、「応募情報受付画面」が表示されます。以上で応募登録は完了です。

※登録を中止する場合は、【キャンセル】ボタンをクリックし、登録作業を中止してウィンドウを閉じてください。

❸登録受付通知メール

応募登録が完了すると、ご登録いただいたメールアドレス宛に登録通知メールが届きます。

※応募受付通知メールが届かない場合は、お手数ですが事務局にお問い合わせください。

※応募受付メールは重要ですので削除せず大切に保管してください。

❹応募者専用ページについて

登録受付通知メールに記載されていた応募者専用ページにアクセスし、ID、パスワードを入力してログインします。ここでは応募登録いただいた内容の確認や修正が可能です。 ※変更できない項目もあります。

応募資格

■大規模建築部門・小規模建築部門・プロダクト部門

応募物件の設計者、施工者、建築主、またそれらの合同。及び応募作品のデザイン事業者、生産者、販売者、エンドユーザー（所有者・当事者）。ただし、相互に了解を得ていること。連名での応募も可能です。

■プロジェクト部門

木材活用に関する事業や活動、研究、教育、地域連携、流通、技術開発、情報発信等に取り組む個人、団体、企業、自治体、教育機関、またはそれらの合同。ただし、相互に了解を得ていること。連名での応募も可能です。

総合審査基準

応募される資料を対象に、下記の項目などを考慮して審査いたします。

- ■木の良さと魅力が存分に引き出され、この時代の木材活用の可能性を示しているもの
- ■街の景観や生活空間を豊かにし、人々に木の温もりと自然との共生を感じさせるもの
- ■木材の川上から川下まで、業界全体の社会的価値を高め、好循環の起点となるもの
- ■他の地域・業種・世代に展開でき、木材活用の文化と技術を次世代へつなぐもの
- ■設計・施工・流通・加工においてデジタル技術等を取り入れ、業界に革新をもたらすもの
- ■木材活用の意義と魅力をメディア・社会へ発信する力があり、業界の認知拡大に貢献するもの

表　彰

最優秀賞	2作品	農林水産大臣賞（1作品）　国土交通大臣賞（1作品）
優秀賞	10作品	林野庁長官賞（2作品）、公益財団法人日本住宅・木材技術センター理事長賞（2作品）、一般社団法人全国木材組合連合会会長賞（2作品）、一般社団法人日本インテリアプランナー協会賞（1作品）、一般社団法人JBN・全国工務店協会会長賞（1作品）、日本木材青壮年団体連合会会長賞（2作品）
特別賞	2作品	30回記念特別賞（1作品）、DX賞（1作品）

・その他に、部門賞（4作品）、木材活用賞（4作品）、日本木材青壮年団体連合会の会員が選ぶ「木質開拓賞（1作品）」などを加え、総計23点を予定。・受賞者には賞状が授与されます。

応募条件

■大規模建築部門・小規模建築部門

建設・設置地域は国内とし、令和5年1月1日から令和8年12月31日までに完成したもの

■プロダクト部門

令和8年12月31日までにユーザーが購入または利用できるもの

■プロジェクト部門

令和5年1月1日から令和8年12月31日までに実行したもの

募集期間

令和8年12月1日～令和9年1月15日

※1月15日当日受信まで有効

結果発表

結果発表は、令和9年4月上旬頃にプレスリリースにより行う予定です。

表彰式

表彰式は、令和9年6月12日（土）日本木材青壮年団体連合会 第72回全国会員東海大会（岐阜県内）にて行う予定です。

※受賞作品は事務局で印刷しA2サイズのパネルを作成します。ただし、データ解像度の内容によっては、新たに印刷用のデータを提出していただく場合もございます。

注意事項　・応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。　・第三者の著作権、工業所有権、知的財産権を侵害すると判断されたものは、受賞結果発表後でも受賞を取り消すことがあります。　・受賞作品の発表・掲載等に関する権利は、主催者側が保有するものとします。　・応募者の個人情報は、厳重に管理し、運営上の連絡や資料等の発送のためのみに利用します。　・応募書類の仕様書審査については応募内容が真正なことを前提に行います。　・受賞作品の所在地を作品広報のために木材活用コンクール公式サイト（https://mokusei.net/mkc/）に掲載させていただきます。（なお、一般住宅や所在地を公表する事で個人のプライバシーを侵害する可能性のある作品の所在地掲載はいたしません。）

お問合せ先
日本木材青壮年団体連合会 木材活用委員会 委員長　田中 俊輔
木材活用コンクール事務局
〒135-0041 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102　TEL:03-5620-4806　FAX: 03-5620-4809　MAIL: mkc@mokusei.net